

# 松禪寺報

## 石室山松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

第 108 号

<https://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 令和 6 年 6 月 25 日

### 善い根を育む法事の意義

「善根功徳」  
善い根、根っ子です。普段は目に見えない根っ子ですが、しっかりと木を支え、枝をのびし、花や葉をつけます。先祖代々、亡き父母の報恩に感謝して供養することも、同じことです。すでにこの世にはおられないご先祖さまですが、供養させていただく自身の想いが、感謝の根っ子となります。

法事を営む、私たちの根っ子にも感謝の水をそそぎましょう。

「風に吹かれりやしみじみ」と  
思い出します 囲炉裏ばた  
あー誰にも 故郷がある  
故郷がある」

五木ひろしさんが歌う『ふるさと』(作詞・山口洋子)の一節です。

誰もが口ずさめるほど、親しまれた歌です。

生まれ育った土地は、年を追うごとに懐かしく忘れがたいものではないでしょうか。たとえ家が亡くなり、縁のある人がいなくなっても、生まれ育った場所がふるさとであることに、間違いはありません。あるいは、先祖の墓があり、菩提寺がある限り、そこがふるさとです。

コロナ禍以降、少なくなった自宅での法事ですが、故人あるいは施主との縁ある人々が集う場でした。一堂に会して法事を行い、お斎をいただく、これにより改めて先祖とのつながりを実感できたと思えます。

ある限り、そこがふるさとです。

コロナ禍以降、少なくなった自宅での法事ですが、故人あるいは施主との縁ある人々が集う場でした。一堂に会して法事を行い、お斎をいただく、これにより改めて先祖とのつながりを実感できたと思えます。

先祖とのつながりを実感できたと思えます。

先祖とのつながりを実感できたと思えます。

先祖とのつながりを実感できたと思えます。



▲夏ツバキの花が咲きました。別名「沙羅の木」と言われますが、お釈迦様が亡くなった時にそばに生えていた「沙羅双樹」とは全く別のものです。花が似ていることから、そのように呼ばれたのでしょう。朝に咲けば、その日のうちに花ごと落ちるため、「はかない美しさ」と言われます。



# 降誕会を開きました



お釈迦さまの生誕を祝う「花まつり」を、5月5日子どもの日に行いました。午前8時半に住職が本堂でお勤めし、その後、本堂前に設けた花御堂の前でも読経しました。午後5時頃まで自由に参拝していただき、甘茶を飲んでいただいたり、水筒に入れて持ち帰られる人もありました。田植えやその準備で忙しい時節ではありますが、その合間にお寺まで来ていただき、お釈迦さまの誕生佛に甘茶を灌いで手を合わせておられました。

# 第1回の境内掃除にご協力いただきました

本年度第1回の境内掃除を5月19日(日曜日)快晴の下、午前8時から約2時間にわたって境内周辺の草刈りなどで汗を流しました。今回は、上山根1名、下山根2名、貝田2名、平田1名、佐々木2名のほか、総代6名、住職と寺庭、計16名で草刈りなどを中心に境内の美化に努めました。また、本堂のガラス拭きをお願いし、お陰様で気持ちの良い境内となりました。ありがとうございます。

第2回の境内掃除は、7月28日(日曜日)午前8時開始です。よろしくお願いいたします。

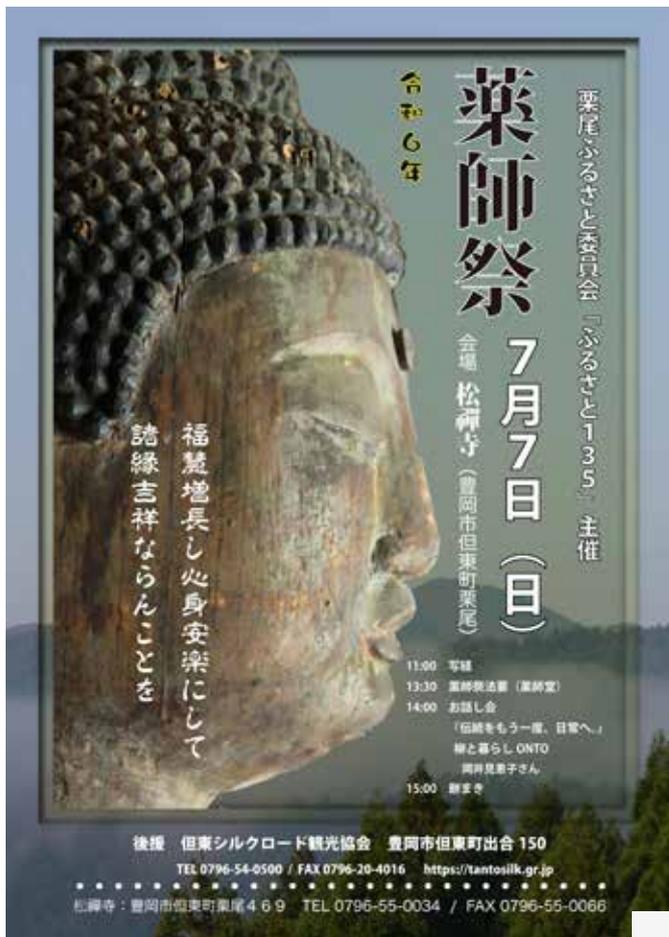


▲本堂裏の斜面の草刈り



▼刈った草も集めていただきました。草刈りのほか、本堂のガラス拭きもお願いしました。お疲れ様でした。





**7月7日（日曜日）  
松禪寺にて**

《日程》  
 11:00 写経  
 13:30 薬師祭法要（薬師堂）  
 14:00 お話し会  
 『伝統をもう一度、日常へ。』  
 話す人 おかい みおこ 岡井見恩子さん  
 [ご紹介] 京丹後市出身。令和3年から3年間、「豊岡杞柳細工の伝統継承」プログラムにて修行。  
 15:00 頃 境内にて餅まき

※どなた様もお気軽にお越しください。  
 ※雨天決行

**薬師祭を開催します**  
 栗尾ふるさと委員会「ふるさと135」主催

**妙心寺派管長晋山式**  
 国内外から約1千人が参列してお祝い

去る5月26日、妙心寺派第36代管長むいんけん やまかわそうげんかんちょうげいかに就任された霧隠軒・山川宗玄管長猊下の晋山式が執り行われました。  
 当日は快晴のもと、午前8時から勅使門、山門、仏殿、開山堂、玉鳳院に参拝され、その後、法堂において約1千人の参列者のなか晋山上堂式に臨まれました。

**2024.7.7** お話しします  
 PM2:00(14:00) はじまり  
 松禪寺本堂にて

繕い、長きを共にする

「伝統をもう一度、日常へ。」  
 ～しなやかな心で～

**柳と暮らし ONTO (オント)**  
 岡井 見恩子さん **Mioko Okai**

京都府京丹後市 出身  
 2021.4月～2024.3月、豊岡市地域おこし協力隊「豊岡杞柳細工の伝統継承」プログラムにて修行

松禪寺 tel 0796-55-0034  
 兵庫県豊岡市但東町栗尾 4 6 9